

インタビュー (株)ハニーズ 代表取締役社長 江尻義久氏

生き残りをかけて中核工場を建設 —自社工場でコストダウン

国内約 850 店舗、中国約 500 店舗を展開する婦人服専門店「ハニーズ」。直近の決算期における売上高総利益率は 58.5%と衣料品専門店業界では No.1 (各社決算資料による)だ。自社で企画した製品の海外生産を積極的に進め、コストダウンを図ったことによるものだ。中国での委託生産に加え、ミャンマーにおいて 2012 年 3 月、海外初の自社生産工場を稼働させ軌道に乗せてきた。中国での人件費上昇や、日本での消費税増税、少子化など逆風の中、生き残りをかけてミャンマーに工場進出した戦略について江尻社長にお聞きした。(聞き手: 本誌編集長 荒井俊則)



新政権発足後初の外資 100%会社

—ミャンマー進出の経緯について教えてください

1991 年から中国で委託生産を行っています。中国も人件費が上昇してくるのではないかということで、チャイナプラスワンの取り組みの一環として、新たに東南アジアでの生産拠点を検討しようと考えていました。具体的には 2010 年から検討を開始しました。新政権になって民主化の動きが加速する可能性があり、外国資本に対する優遇策も多数検討され、比較的若い人口が多く温厚な国民性であること等を勘案して、ミャンマーに 100% 出資による子会社を設立することにしました。そして、テイン・セイン政権発足以降初めて認可された外資 100% の会社として 12 年 3 月に設立しました。5 年、10 年、15 年と長い目で安定して生産し、第 1 工場がうまくいったら、第 2 工場も増設してみようというつもりでした。

ミャンマー子会社概要

	第 1 工場	第 2 工場
操業開始	2012 年 3 月	2015 年 3 月
所在地	ヤンゴン管区ミンガラドンタウンシップ ヤンゴン工業団地	ヤンゴン管区ミンガラドンタウンシップ ミンガラドン工業団地
工員数 (2015 年 7 月)	1,234 人	858 人 ※就業人員 2,800 人程度を予定
生産品目	パンツ等	ジャケット・コート・ シャツ・スカート等
敷地面積	8,138 m ²	29,950 m ²
建物面積	5,256 m ²	約 15,000 m ²

—自社工場にしたい狙いは

当社は上場会社で資金もあり無借金で投資できるため、余分な金利返済などはありません。人件費、経費などの必要費用だけで運営できるため自社工場の方が安く生産できます。さらに日本～ASEAN 間の特恵関税によって、同じ原価のものは中国に比べて 1 割安く日本に持って来ることができます。現地でのもうけは考えていませんでした。安く日本に持って来ることができればハニーズとしてはメリットになります。

SPA (製造小売) 業界では委託生産がほとんどですが、自社工場にすることで安定した価格と品質で安定供給でき、また多品種少量生産にも対応できます。新しいビジネスモデルの成長エンジンにしていきたいと考えています。

3年で 50 人のラインリーダー育成

—工場はどんな状況ですか

第 1 工場はヤンゴンのミンガラドン地区に 12 年 3 月オープンし、約 1200 人の従業員がおります。パンツを主とし年間 250 万着作っていて、全量日本で販売しています。今年の 3 月にオープンした第 2 工場は、ジャケットとシャツ、コートなどを縫製しています。今約 850 人の従業員がおりますが、毎月 100 人くらいずつ増やす計画で、来年の年末までには 2800 人にしようとしています。